

ご 案 内

開催形式

現地会場会期：2022年10月29日（土）～30日（日）

会場：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター

〒950-0078 新潟県新潟市中央区万代島 6-1 TEL：025-246-8400

- ・現地会場開催に加え、【日程表内の★印】の付いたセッションを会場収録し、後日オンデマンド配信いたします。
※質疑なども収録されますので、予めご了承のほどお願いいたします。
- ・ZOOM等でのライブ配信はありません。また、リモート発表・リモート参加は出来ませんので、ご了承ください。
- ・オンデマンド配信期間は、以下の予定です。
 - 1) オンデマンド配信期間：
11月5日（土）12：00～11月18日（金）12：00
 - 2) 上記中、専門医機構単位付与期間：
11月5日（土）12：00～11月9日（水）12：00※日本産科婦人科遺伝診療学会の認定講習受講証は、オンデマンド配信・全期間中の視聴で取得できます。

参加登録

当日、会場での参加登録（参加費支払い）はできません。

必ず事前に学会 HP よりオンライン参加登録をお済ませのうえご来場ください。

第8回学術講演会 HP

<http://jsgog8.umin.jp/>



オンライン参加登録期間は、以下のとおりです。

10月11日（火）12：00～11月18日（金）10：00

※コンビニ決済（現金支払い）締切：会場参加者～10月24日（月）24：00まで

Web参加者～11月5日（土）24：00まで

- ・参加費の決済方法は、クレジットカード、コンビニ決済（現金支払い）から選択可能です。コンビニ決済の場合、参加登録完了後にメール送信されるお支払い情報をご持参のうえ、コンビニでお支払いください。支払期限はお申込日の翌日から3日間となり、期限を過ぎますと自動キャンセルとなります。
※メール送信はお支払い完了後、すぐに配信されます。メールが届かない場合は、参加登録ページに記載のメールアドレス宛にお問合せください。
- ・決済完了後の返金はおこなえませんので、ご了承ください。

参加費

- ・参加費は、以下のとおりです。

医師（会員）	15,000 円
医師（非会員）	20,000 円
医師以外	5,000 円
初期研修医・医学部学生	無料（要証明書） 認定遺伝カウンセラーコースの【修士課程】大学院生を含む

- ・会員の参加費は、消費税の課税対象となりません（不課税）。非会員の参加費は、消費税の課税対象となります。

会場参加受付・PC 受付・クローク（2 階ロビー）

	参加受付	PC 受付	クローク
10 月 28 日（金）	16：30～18：00	16：30～18：00	なし
10 月 29 日（土）	8：30～16：30	8：30～16：30	8：30～16：30
10 月 30 日（日）	7：30～15：00	7：30～15：00	7：30～15：30

各種研修証明/単位

- ・現地参加，Web 参加（日本専門医機構単位付与期間），いずれにおいても，学会参加証明書，日本産科婦人科学会専門医研修出席証明（10 単位）が取得できます。
※単位取得には，オンライン参加登録時に日本産科婦人科学会の会員番号入力が必要となりますのでご注意ください。
- ・日本産科婦人科医会研修参加証（医会シール）：1 枚配布
※ご希望の方は，オンライン参加登録時に入力してください。後日郵送予定です。
- ・臨床遺伝専門医更新単位（5 単位）が付与されます。
- ・認定遺伝カウンセラー資格更新単位（8 単位）が付与されます。
- ・臨床遺伝専門医の方は，次の①および②の要件を満たすことで，日本産科婦人科学会の「生殖医療に関する遺伝カウンセリング受入れ可能な臨床遺伝専門医」に申請することができます。
①本学術講演会に参加
②遺伝カウンセリング・ロールプレイ研修会に参加
- ・日本産科婦人科遺伝診療学会認定講習（周産期講義）の受講証取得については，下記の周産期講義を全て受講することで，受講証を取得できます。

周産期講義 1	10 月 28 日（金） 17：00～18：30
周産期講義 2	10 月 29 日（土） 9：00～10：30
周産期講義 3	10 月 29 日（土） 10：45～12：15

※オンデマンド配信の視聴でも受講証の取得は可能です（オンデマンド配信全期間）。

※会場での出席は，入口にて参加章に印字された QR コード登録で確認いたします。

- ・Web 参加の場合，参加単位，日本専門医機構単位が必要な方は，日本専門医機構単位付与期間内にオンライン参加登録，Web 視聴の両方を必ずお済ませください。Web 視聴の記録がない場合，単位付与は出来ません。
- ・日本専門医機構単位付与対象セッション（共通講習，産科婦人科領域講習）については，現在申請中です。結果は第 8 回学術講演会 HP に掲載いたします。

座長（口演）の皆様へ

- ・リモートでの参加は出来ませんので，会場にお越しくださいますようよろしくお願いいたします。
- ・座長受付はございません。ご担当セッション開始予定時刻の 10 分前までに，講演会場内の「次座長席」に着席ください。
- ・プログラムの定時進行にご協力ください。

演者（口演）の皆様へ

- ・リモートでの参加は出来ませんので、会場にお越しくださいますようお願いいたします。
- ・スライドサイズは4：3、16：9どちらでも結構です。
- ・発表者ツールの使用はできません。
- ・PowerPointにて作成された発表データを入れたUSBフラッシュメモリをPC受付にお持ちください。
- ・会場でのPC受付は、発表セッション開始60分前を目安にお済ませください。混雑時にはご発表時間に順じた対応になりますのでご了承ください。
- ・受付終了後、発表セッション開始10分前までに、会場内左手前方の次演者席にご着席ください。
- ・利益相反（COI）開示については、発表時にスライド（タイトルスライドの後、ないしはまとめて）に開示してください。詳細は第8回学術講演会HPをご覧ください。
- ・一般演題の持ち時間は、1演題8分（発表6分+質疑2分）です。

データを持ち込まれる方へ

- ・会場で準備するPCはWindows 10となります。使用可能なプレゼンテーションソフトは、Windows Power-Pointになります。
- ・Windowsに標準搭載されているフォントのみ使用可能です。
和文 MS ゴシック、MS P ゴシック、MS 明朝、MS P 明朝、欧文 Arial、Arial Black、Arial Narrow、Century、Century Gothic、Courier New、Symbol、Georgia、Times New Roman
上記以外のフォントを使用した場合、文字・段落のずれ・文字化け・表示されない等のトラブルが発生する可能性があります。
- ・メディアは、USBフラッシュメモリが使用可能です。それ以外は使用できません。持ち込まれるメディアには、演題番号、氏名をご記入ください。また、当日の発表データ以外、入れないようにしてください。
- ・USBフラッシュメモリはウイルス感染の事例がありますので、最新のウイルス対策ソフトで事前にチェックしておいてください。
- ・動画をご使用の場合、Windows Media Playerで再生できる形式での作成を推奨しています。
- ・Macintoshで作成されたデータをご使用の場合は、必ずご自身のPCをお持ち込みください（以下の「PCを持ち込まれる方へ」をご参照ください）。なお、事務局が用意するPCには、Windows Media Playerが入っています。

PCを持ち込まれる方へ

- ・お持ち込みが可能な機種は、Windows 10以降が動作する機種またはMacで、モニター出力端子がミニD-sub15ピンかHDMIが装備されているものに限ります。薄型PCでは出力端子の規格が異なる場合がございますので、映像出力の専用アダプターを必ずご持参ください。
- ・PCが外部ディスプレイに出力可能であるか、動画が作動しているかを必ず事前にご確認ください。
- ・動画がある場合は、PC受付にて必ずスタッフにお申し出ください。
- ・動画は本体の液晶画面に動画が表示されても、PC外部出力に接続した画面には表示されない場合があります。事前に、当日持ち込むPC外部出力に、モニターまたはプロジェクターを接続してご確認ください。
- ・スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除してください。
- ・会場に電源を用意しておりますので、PC用電源コードを必ずお持ちください。
- ・念のためバックアップデータとして、USBフラッシュメモリを必ずお持ちください。ご用意いただくデータにつきましては、上記の「データを持ち込まれる方へ」をご確認ください。

演者（ポスター）の皆様へ

- ・発表はありません。ご自身の演題番号のパネルにポスターを掲示してください。
- ・ポスター掲示有効部分は、縦200cm×横90cmです。演題名・所属・演者名は縦20cm×横70cmの枠内におさめてください（図参照）。
- ・演題番号は事務局で用意いたします。
- ・パネルへの掲示固定には事務局で用意したガビヨウをご使用ください。
- ・時間内に撤去されないポスターは処分いたします。処分ご希望の方も必ずポスターをパネルから外し、付近の床にまとめておいてください。

ポスター掲示	10月29日（土） 8：30～10：30
ポスター閲覧	10月29日（土） 10：30～16：30 10月30日（日） 9：00～14：00
ポスター撤去	10月30日（日） 14：00～15：30



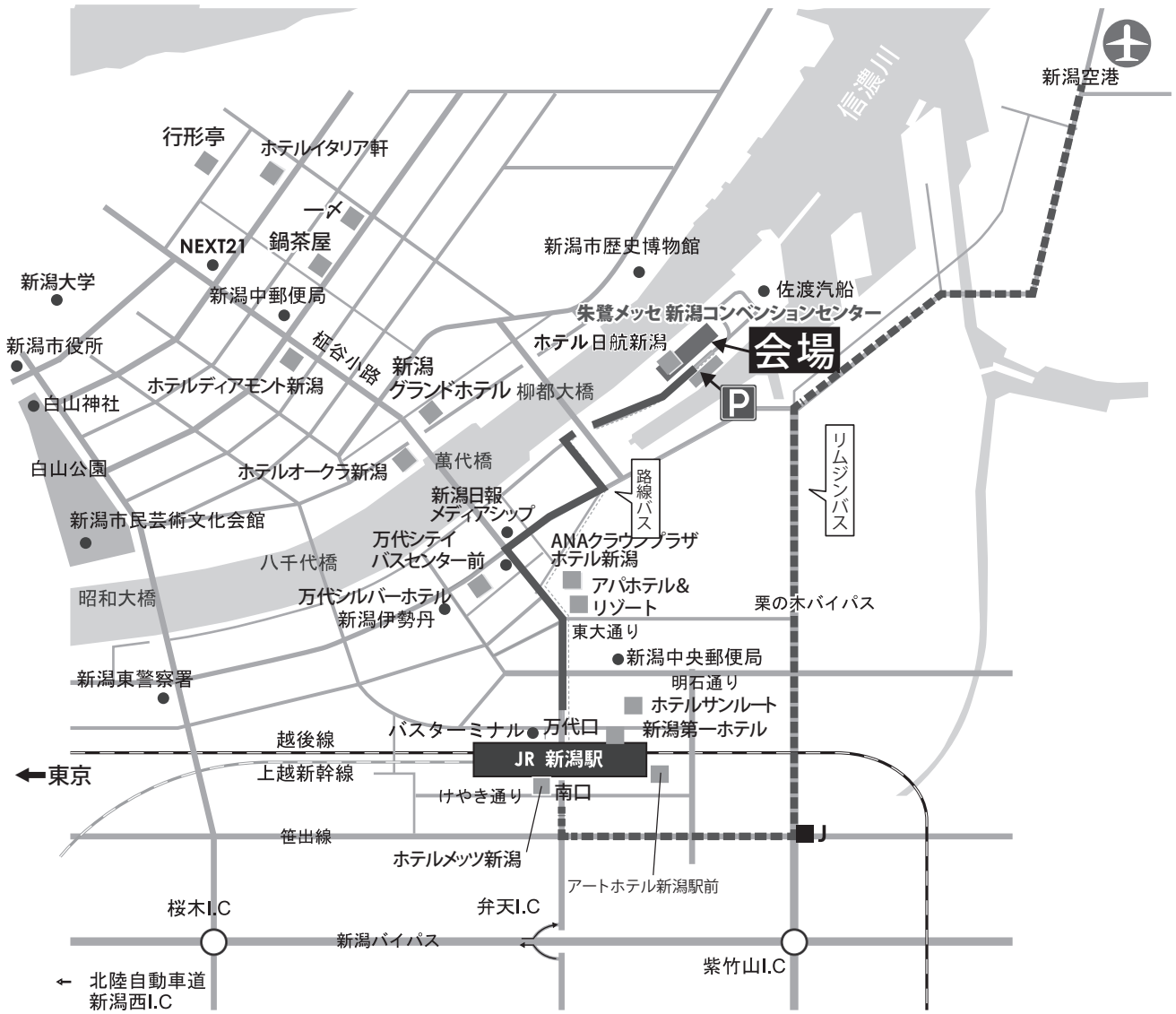
ランチオンセミナー

- ・ランチオンセミナーはチケット制ではありません。直接会場へお越しください。
- ※お弁当の配布は先着順となります。数に限りがございますのでご了承ください。

撮影・録音について

- ・講演会場内での撮影・録音は、学会側が認めた場合以外、禁止となります。
- ・Web視聴ページ内の写真、スライド、映像、音声の著作権は、著作者、団体に帰属します。画面の録画、静止画記録、録音での保存や転載は固く禁止いたします。ご協力いただきますようお願いいたします。

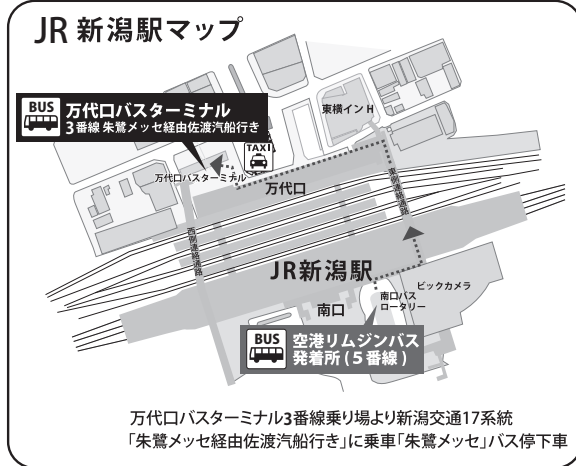
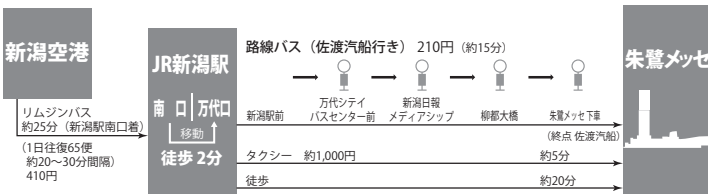
アクセスマップ



新潟へのアクセス

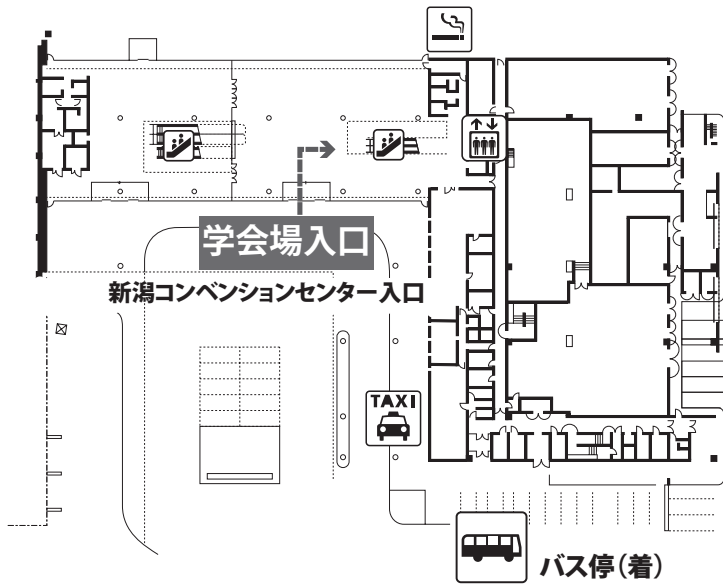
飛行機を利用する	出発地	到着地	所要時間	新潟空港
✈	札幌	新千歳空港	約1時間15分	新潟空港
	成田	成田空港	約1時間10分	
	大阪	大阪国際空港 (伊丹空港)	約1時間	
	名古屋(中部圏)	中部国際空港	約1時間	
	名古屋(小)	豊田名古屋空港	約1時間	
	福岡	福岡空港	約2時間	

各航空会社へお問い合わせください。 <http://www.n-airport.co.jp/flight/>



フロアマップ

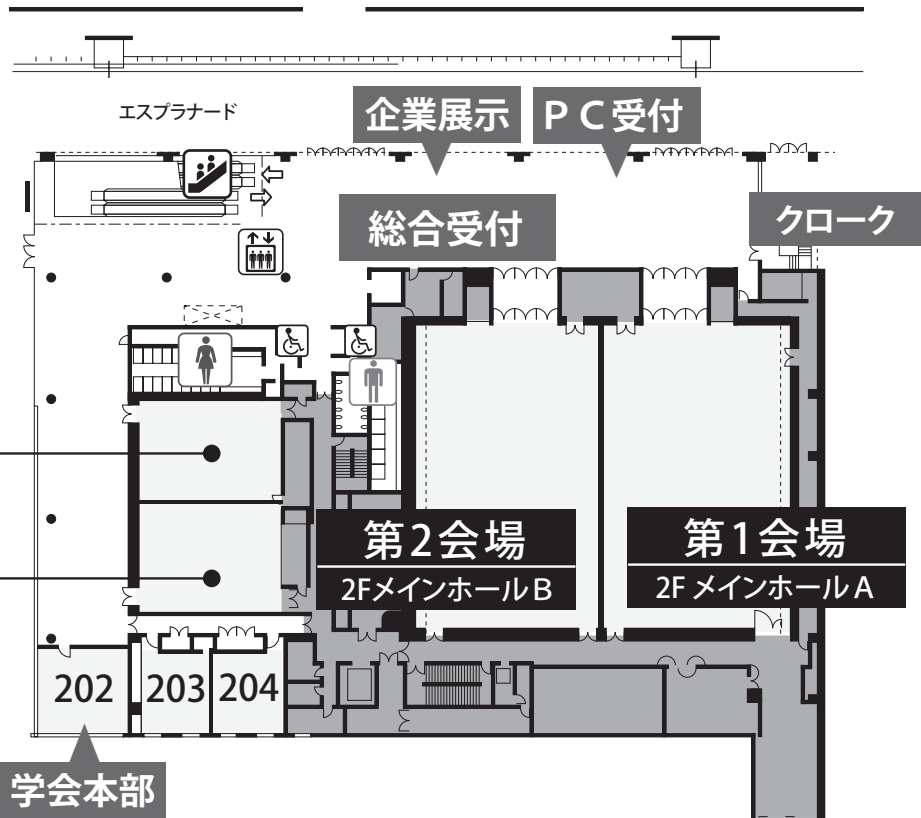
1F



バス停(発)
(新潟駅行き)



2F



10/28(金):理事会

第3会場

2F 中会議室201B

第4会場

2F 中会議室201A

第2会場

2FメインホールB

第1会場

2FメインホールA

学会本部

3F

10/29 (土)

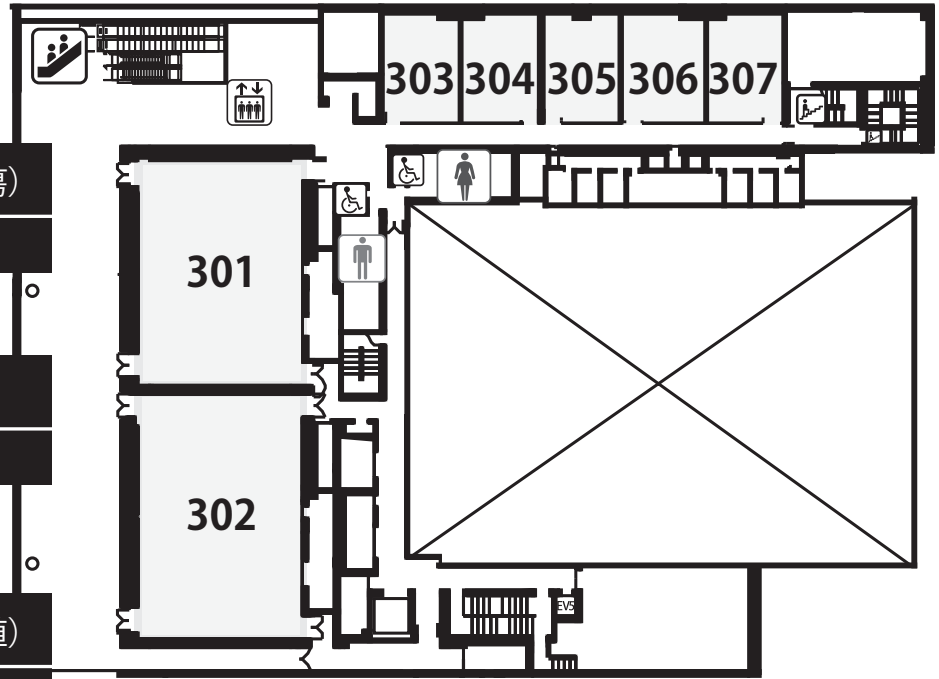
ロールプレイ研修会 (腫瘍)
中会議室301

10/30 (日)

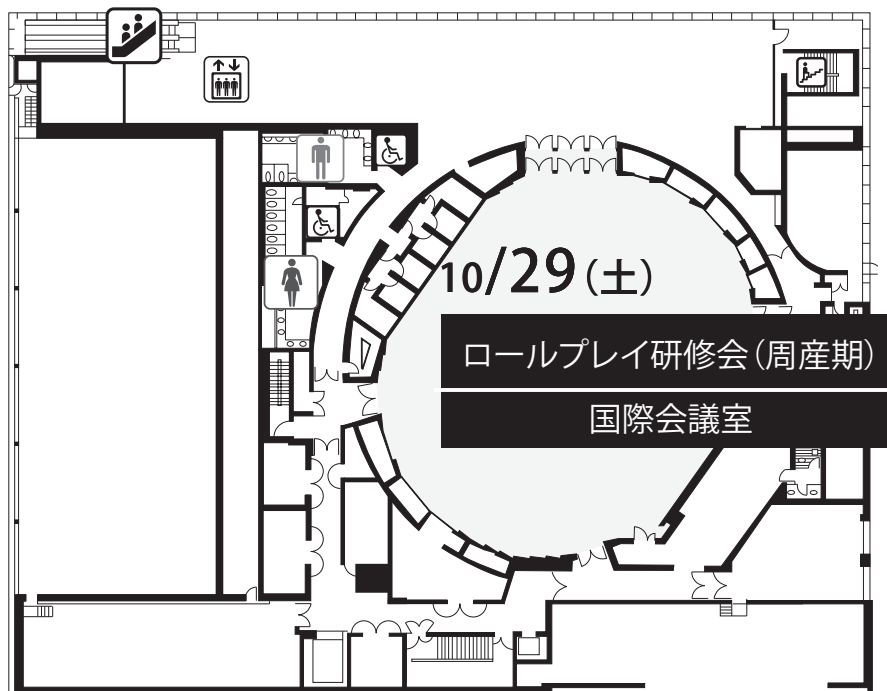
認定試験 (周産期)
中会議室301

10/29 (土)

ロールプレイ研修会 (生殖)
中会議室302



4F



日 程 表

第1日 10月29日(土)

朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター

	第1会場 2F メインホールA	第2会場 2F メインホールB	第3・第4会場 2F 201AB	4F 国際会議室	3F 301	3F 302
				10月28日(金)		
				朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター 第2会場 2F メインホールB		
9:00	8:55~9:00 開会式 9:00~10:00 教育講演 1 (腫瘍) がんゲノムプロファイリング検査 における Germline findings への 対応と課題 座長: 万代昌紀 演者: 井本逸勢 ★	9:00~10:30 周産期講義 2 出生前検査と医療倫理 座長: 江川真希子 演者: 澤井英明 山田崇弘 鈴木伸宏 ★		17:00~18:30 周産期講義 1 先天性疾患について必須知識 座長: 三宅秀彦 演者: 中込さと子 竹内千仙 吉橋博史 ★		
10:00	10:05~11:05 招請講演 1 (腫瘍) ゲノム医療における ミスマッチ修復異常 座長: 青木大輔 演者: 富田尚裕 桑田 健 ★					
11:00	11:05~12:35 シンポジウム 1 (腫瘍) サステイナブルな がんゲノム医療に向けて 座長: 織田克利 須藤一起 演者: 須藤一起 齋木琢郎 飯田泰志 ★	10:45~12:15 周産期講義 3 遺伝カウンセリングにおける 必須知識 座長: 山田重人 演者: 佐村 修 佐々木愛子 浜之上はるか ★				
12:00						
13:00	12:40~13:40 ランチョンセミナー 1 卵巣癌におけるゲノム医療の up to date 座長: 宮城悦子 演者: 関根正幸 共催: アストラゼネカ株式会社 / MSD 株式会社	12:40~13:40 ランチョンセミナー 2 NIPT 基幹施設における 現状と課題 座長: 左合治彦 演者: 江川真希子 共催: 株式会社ファルコバイオシステムズ	12:40~13:40 ランチョンセミナー 3 1. 子宮体癌における MMR 検査の臨床的意義および有用性 2. 国立がん研究センター中央病院における 子宮体癌の薬物療法 座長: 吉田 裕 西川忠暁 演者: 西川忠暁 吉田 裕 共催: ロシユ・ダイアグノスティクス株式会社			
14:00	13:45~14:15 招請講演 2 (腫瘍) Incorporation of genetic and tumor testing in clinical practice of gynecologic oncology 座長: 三上幹男 演者: Koji Matsuo ★ 14:15~14:55 優秀演題 1 腫瘍 座長: 宮城悦子	13:45~14:45 招請講演 3 (生殖) PGT-A と遺伝カウンセリング — up to date — 座長: 藤原 浩 演者: 倉橋浩樹 ★	13:45~14:45 教育講演 2 (周産期) 胎児骨系統疾患 座長: 田中 守 演者: 室月 淳 長崎啓祐 ★			
15:00	15:00~16:30 シンポジウム 2 (腫瘍) 日本のデータから BRCA 関連癌を再考する 座長: 宮城悦子 演者: 矢内原臨 西野幸治 桃沢幸秀 ★	15:00~15:40 一般演題 (口演) 1 周産期 座長: 鈴木伸宏 15:45~16:45 スポンサーセミナー 1 母体血中 cell-free DNA を用いた 卵性診断と周産期予後 座長: 関沢明彦 演者: 小澤克典 共催: 株式会社 BML/Natera		15:00~15:55 遺伝カウンセ リング・ ロールプレイ 研修会 全体講習		
16:00				16:05~18:30	16:05~18:30	16:05~18:30
17:00				遺伝カウンセ リング・ ロールプレイ 研修会 (周産期)	遺伝カウンセ リング・ ロールプレイ 研修会 (腫瘍)	遺伝カウンセ リング・ ロールプレイ 研修会 (生殖)
18:00						
19:00						

★: 後日オンデマンド配信セッション

第2日 10月30日(日)

朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター

	第1会場 2F メインホールA	第2会場 2F メインホールB	第3会場 2F 201B	第4会場 2F 201A	3F 301
	8:00~8:30 社員総会				
9:00	8:40~9:40 教育講演 3 (生殖) PGT 臨床研究の意義と方向性 座長：杉浦真弓 演者：加藤恵一 原田美由紀 ★	8:40~9:20 優秀演題 2 周産期 / 生殖 座長：増山 寿	8:40~9:40 一般演題 (口演) 2 腫瘍 座長：植木有紗 菊池 朗	8:40~9:40 一般演題 (口演) 4 腫瘍 座長：小林佑介 吉田裕之	
10:00	9:45~10:45 スポンサードセミナー 2 卵巣癌の“治療”と“予防” ～遺伝学的背景を踏まえて～ 座長：渡利英道 演者：西野幸治 共催：武田薬品工業株式会社	9:45~11:15 シンポジウム 3 (周産期 / 生殖) 染色体異常と性分化疾患 座長：澤井英明 高橋俊文 演者：高橋俊文 小林暁子 木下義晶 ★			9:30~10:30 認定試験 (周産期)
11:00	10:50~11:50 スポンサードセミナー 3 がん診療における Liquid Biopsy の有用性について 座長：榎本隆之 演者：西尾和人 共催：中外製薬株式会社	11:20~11:50 優秀演題 3 周産期 / 生殖 座長：福島明宗	10:30~11:50 一般演題 (口演) 3 周産期 / 生殖 座長：長谷川ゆり 倉橋浩樹	10:30~11:50 一般演題 (口演) 5 周産期 / 生殖 座長：桑原 章 桑原慶充	
12:00	12:05~13:05 ランチョンセミナー 4 子宮体癌の治療 Update～遺伝性 腫瘍の最新の知見を含めて～ 座長：吉野 潔 演者：竹原和宏 共催：MSD 株式会社 / エーザイ株式会社	12:05~13:05 ランチョンセミナー 5 出生前検査に必要とされる遺伝医療 システムについて～医療者が持つべき 技能とその認定制度構築の経緯～ 座長：増崎英明 演者：山田重人 共催：GeneTech 株式会社	12:05~13:05 ランチョンセミナー 6 新たな時代の出生前遺伝学的検査提供 体制～医療と行政が手を取り合って 妊婦とパートナーを支える 座長：佐村 修 演者：山田崇弘 共催：イルミナ株式会社		
13:00	13:15~14:15 共通講習 1 遺伝診療の将来像 座長：増崎英明 榎本隆之 演者：門田守人 加藤和人 ★				
14:00	14:25~15:25 共通講習 2 生殖・周産期医療に関わる 生命倫理 座長：苟原 稔 演者：三上幹男 ★				
15:00	15:25~15:35 閉会式				
16:00					
17:00					
18:00					
19:00					

★：後日オンデマンド配信セッション

プログラム

招請講演 1 (腫瘍)

10月29日(土) 10:05~11:05

第1会場 2F メインホールA

ゲノム医療におけるミスマッチ修復異常

座長：青木 大輔 (慶應義塾大学産婦人科学教室)

1

ゲノム医療時代の Lynch 症候群—HBOC の後を追って—

富田 尚裕 (市立豊中病院がん診療部 (外科))

2

MMR 機能欠損判定のためのコンパニオン診断

桑田 健 (国立がん研究センター東病院遺伝子診療部門)

招請講演 2 (腫瘍)

10月29日(土) 13:45~14:15

第1会場 2F メインホールA

Incorporation of genetic and tumor testing in clinical practice of gynecologic oncology

座長：三上 幹男 (東海大学専門診療学系産婦人科)

Koji Matsuo (FACOG/University of Southern California, USA)

招請講演 3 (生殖)

10月29日(土) 13:45~14:45

第2会場 2F メインホールB

PGT-A と遺伝カウンセリング—up to date—

座長：藤原 浩 (金沢大学医薬保健研究域医学系医学類生殖・発達医学領域産科婦人科学)

倉橋 浩樹 (藤田医科大学医科学研究センター分子遺伝学研究部門)

共通講習 1

10月30日(日) 13:15~14:15

第1会場 2F メインホールA

遺伝診療の将来像

座長：増崎 英明 (佐世保市総合医療センター)

榎本 隆之 (新潟大学医歯学総合研究科)

1

医学・医療における日本医学会の社会的責務を考える

門田 守人 (一般社団法人日本医学会連合/日本医学会/地方独立行政法人堺市立病院機構)

2

ゲノム医療が社会に根付くための課題と対応を考える

加藤 和人 (大阪大学大学院医学系研究科・医の倫理と公共政策学分野)

共通講習 2

10月30日(日) 14:25~15:25

第1会場 2F メインホールA

生殖・周産期医療に関わる生命倫理

座長：苛原 稔 (徳島大学産婦人科)

三上 幹男 (東海大学専門診療学系産婦人科/日本産科婦人科学会臨床倫理監理委員会委員長)

教育講演 1 (腫瘍)

10月29日(土) 9:00~10:00

第1会場 2F メインホールA

がんゲノムプロファイリング検査における Germline findings への対応と課題

座長：万代 昌紀 (京都大学大学院医学研究科婦人科学産科学分野)

井本 逸勢 (愛知県がんセンター研究所)

教育講演 2 (周産期)

10月29日(土) 13:45~14:45

第3・第4会場 2F 201AB

胎児骨系統疾患

座長：田中 守 (慶應義塾大学産婦人科学教室)

1 出生前診断—画像診断から遺伝子診断まで—

室月 淳 (宮城県立こども病院産科/東北大学大学院医学系研究科先進成育医学講座胎児医学分野)

2 胎児骨系統疾患への小児科医の関わり～出生前から出生後まで～

長崎 啓祐 (新潟大学医歯学総合病院小児科)

教育講演 3 (生殖)

10月30日(日) 8:40~9:40

第1会場 2F メインホールA

PGT 臨床研究の意義と方向性

座長：杉浦 真弓 (名古屋市立大学大学院医学研究科産科婦人科)

1 不妊と不育における意義

加藤 恵一 (加藤レディースクリニック)

2

PGT 研究の今後の方向性

原田美由紀（東京大学産婦人科）

シンポジウム 1（腫瘍）

10月29日（土）11:05~12:35

第1会場 2F メインホール A

サステイナブルながんゲノム医療に向けて

座長：織田 克利（東京大学大学院医学系研究科統合ゲノム学分野/東京大学医学部附属病院ゲノム診療部）

須藤 一起（国立がん研究センター中央病院腫瘍内科/先端医療科）

1

がんゲノム医療の問題点—中核施設から—

須藤 一起（国立がん研究センター中央病院腫瘍内科/先端医療科）

2

がんゲノム医療の問題点—拠点施設から—

齋木 琢郎（新潟大学大学院医歯学総合研究科腫瘍内科学分野）

3

がんゲノム医療の問題点—連携施設から—

飯田 泰志（東京慈恵会医科大学産婦人科）

シンポジウム 2（腫瘍）

10月29日（土）15:00~16:30

第1会場 2F メインホール A

日本のデータから BRCA 関連癌を再考する

座長：宮城 悦子（横浜市立大学産婦人科）

矢内原 臨（東京慈恵会医科大学産婦人科学講座）

1

HBOC ガイドラインから

矢内原 臨（東京慈恵会医科大学産婦人科学講座）

2

JOHBOC データベースから

西野 幸治（新潟大学大学院医歯学総合研究科家族性・遺伝性腫瘍学講座）

3

BRCA1・BRCA2 の 14 がん種横断的解析

桃沢 幸秀（理化学研究所・生命医科学研究センター・基盤技術開発研究チーム）

シンポジウム 3 (周産期/生殖)

10月30日(日) 9:45~11:15

第2会場 2F メインホールB

染色体異常と性分化疾患

座長：澤井 英明 (兵庫医科大学病院遺伝子医療部/産科婦人科)
高橋 俊文 (福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センター)

- 1 遺伝性疾患としての性分化疾患—出生前診断を中心に—
高橋 俊文 (福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センター)
- 2 性分化疾患の出生後の性別決定から思春期のフォローまで—産婦人科の立場から—
小林 暁子 (新潟大学医歯学総合研究科産科婦人科)
- 3 QOL改善を目指した手術療法—小児外科医の立場から—
木下 義晶 (新潟大学大学院医歯学総合研究科小児外科学分野)

周産期講義 1

10月28日(金) 17:00~18:30

第2会場 2F メインホールB

先天性疾患について必須知識

座長：三宅 秀彦 (お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科ライフサイエンス専攻遺伝カウンセリングコース/領域)

- 1 講義1：出生前検査の遺伝カウンセリングにおける基本的態度と家族歴聴取
中込さと子 (信州大学医学部保健学科看護学専攻)
- 2 講義2：ダウン症候群について (自然史, 生活ぶり, 家族の状況等)
竹内 千仙 (東京慈恵会医科大学附属病院遺伝診療部)
- 3 講義3：18/13トリソミーの自然史, 生活ぶり, 家族の状況等について
吉橋 博史 (東京都立小児総合医療センター遺伝診療部臨床遺伝科)

周産期講義 2

10月29日(土) 9:00~10:30

第2会場 2F メインホールB

出生前検査と医療倫理

座長：江川真希子 (東京医科歯科大学血管代謝探索講座)

- 1 講義4：周産期臨床遺伝 出生前診断とは？そしてその施設間連携は？
澤井 英明 (兵庫医科大学病院遺伝子医療部/産科婦人科)
- 2 講義5：出生前遺伝学的検査と医療倫理
(関連し遵守すべき法律, 見解, 指針, ガイドライン, 提言)
山田 崇弘 (京都大学医学部附属病院遺伝子診療部/倫理支援部)

3

講義6：高年妊婦への出生前診断に関連した対応
 ・検査を実施していない1次施設；遺伝カウンセリングマインドを持った対応
 ・検査を実施している施設；遺伝カウンセリング
 鈴森 伸宏（名古屋市立大学大学院医学研究科産科婦人科）

周産期講義 3

10月29日（土）10：45～12：15

第2会場 2F メインホール B

遺伝カウンセリングにおける必須知識

座長：山田 重人（京都大学大学院医学研究科附属先天異常標本解析センター）

1

講義7：出生前遺伝学的検査の必須知識
 （血清マーカー検査・コンバインド検査・NIPT・羊水・絨毛検査）
 佐村 修（東京慈恵会医科大学産婦人科学講座）

2

講義8：出生前遺伝学的検査異常に対する実臨床でのアプローチ法—超音波検査の活用—
 佐々木愛子（国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター）

3

講義9：一歩進んだ出生前遺伝学的検査
 （単一遺伝子疾患・マイクロアレイ・NGSの活用とその注意点）
 浜之上はるか（横浜市立大学附属病院遺伝子診療科）

ランチョンセミナー 1

10月29日（土）12：40～13：40

第1会場 2F メインホール A

卵巣癌におけるゲノム医療の up to date

座長：宮城 悦子（横浜市立大学大学院医学研究科産婦人科学）

関根 正幸（新潟大学大学院医歯学総合研究科産科婦人科学教室）

共催：アストラゼネカ株式会社/MSD 株式会社

ランチョンセミナー 2

10月29日（土）12：40～13：40

第2会場 2F メインホール B

NIPT 基幹施設における現状と課題

座長：左合 治彦（国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター）

江川真希子（東京医科歯科大学血管代謝探索講座・遺伝子診療科）

共催：株式会社ファルコバイオシステムズ

ランチョンセミナー 3

10月29日(土) 12:40~13:40

第3・第4会場 2F 201AB

座長：吉田 裕（国立がん研究センター中央病院病理診断科）
西川 忠暁（国立がん研究センター中央病院腫瘍内科）

1 子宮体癌における MMR 検査の臨床的意義および有用性
dMMR 検査の実際～病理の立場から～

吉田 裕（国立がん研究センター中央病院病理診断科）

2 国立がん研究センター中央病院における子宮体癌の薬物療法
ペムプロリズマブを含む薬物療法の実際～腫瘍内科の立場から～

西川 忠暁（国立がん研究センター中央病院腫瘍内科）

共催：ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社

ランチョンセミナー 4

10月30日(日) 12:05~13:05

第1会場 2F メインホール A

子宮体癌の治療 Update～遺伝性腫瘍の最新の知見を含めて～

座長：吉野 潔（産業医科大学産科婦人科学）

竹原 和宏（国立病院機構四国がんセンター婦人科）

共催：MSD 株式会社/エーザイ株式会社

ランチョンセミナー 5

10月30日(日) 12:05~13:05

第2会場 2F メインホール B

出生前検査に必要とされる遺伝医療システムについて～医療者が持つべき技能とその認定制度構築の経緯～

座長：増崎 英明（佐世保市総合医療センター）

山田 重人（京都大学大学院医学研究科・附属先天異常標本解析センター）

共催：GeneTech 株式会社

ランチセミナー 6

10月30日(日) 12:05~13:05

第3・第4会場 2F 201AB

新たな時代の出生前遺伝学的検査提供体制～医療と行政が手を取り合って妊婦とパートナーを支える

座長：佐村 修（東京慈恵会医科大学産婦人科学講座）

山田 崇弘（京都大学医学部附属病院遺伝子診療部・倫理支援部）

共催：イルミナ株式会社

スポンサードセミナー 1

10月29日(土) 15:45~16:45

第2会場 2F メインホール B

母体血中 cell-free DNA を用いた卵性診断と周産期予後

座長：関沢 明彦（昭和大学医学部産婦人科学講座）

小澤 克典（国立成育医療研究センター胎児診療科）

共催：株式会社 BML/Natera

スポンサードセミナー 2

10月30日(日) 9:45~10:45

第1会場 2F メインホール A

卵巣癌の“治療”と“予防”～遺伝学的背景を踏まえて～

座長：渡利 英道（北海道大学大学院医学研究院産婦人科学教室）

西野 幸治（新潟大学大学院医歯学総合研究科家族性・遺伝性腫瘍学講座）

共催：武田薬品工業株式会社

スポンサードセミナー 3

10月30日(日) 10:50~11:50

第1会場 2F メインホール A

がん診療における Liquid Biopsy の有用性について

座長：榎本 隆之（新潟大学医歯学系）

西尾 和人（近畿大学医学部ゲノム生物学教室）

共催：中外製薬株式会社

優秀演題 1

10月29日(土) 14:15~14:55

第1会場 2F メインホールA

腫瘍

座長：宮城 悦子（横浜市立大学附属病院産婦人科）

- Y-01 HBOC 家系での卵巣がん発症年齢から考える血縁者への情報共有
植野さやか（兵庫県立がんセンター研究部／兵庫県立がんセンター遺伝診療科）
- Y-02 BRCA1/2 病的バリエント保持がん未発症者への生殖に関連した情報提供での課題
新川 裕美（公益財団法人がん研究会有明病院臨床遺伝医療部）
- Y-03 当院での RRSO からみえた HBOC 診療の課題
阿部 彰子（がん研有明病院婦人科）
- Y-04 子宮体癌症例の2%ほどがリンチ症候群と診断される～前向き観察研究～
鶴田 智彦（香川大学医学部附属病院周産期科女性診療科臨床遺伝ゲノム診療科／北海道がんセンター婦人科）
- Y-05 遺伝性腫瘍のサーベイランスにおける課題
山本弥寿子（独立行政法人国立病院機構四国がんセンター遺伝性がん診療科）

優秀演題 2

10月30日(日) 8:40~9:20

第2会場 2F メインホールB

周産期/生殖

座長：増山 寿（岡山大学学術研究院医歯薬学域産科・婦人科学）

- Y-06 複雑な X 染色体重複領域を伴う症例におけるロングリードシーケンサーの PGT-M への応用
真里谷 奨（札幌医科大学医学部産婦人科学講座／札幌医科大学医学部遺伝医学／藤田医科大学医科学研究センター分子遺伝学研究部門）
- Y-07 日本における出生前遺伝学的検査の現状 2021
佐々木愛子（国立成育医療研究センター）
- Y-08 均衡型相互転座夫婦に不均衡型転座の生児が生まれる確率推定の自動化へ
稲木 誠（さっぽろ不育症・着床障害コンソーシアム）
- Y-09 PGT-A 後の妊娠における胎児検査・診断の話し合い～当院の経験から
田村智英子（FMC 東京クリニック）

優秀演題 3

10月30日(日) 11:20~11:50

第2会場 2F メインホールB

周産期/生殖

座長：福島 明宗（岩手医科大学臨床遺伝学科）

Y-10

当院における着床前胚染色体異数性検査（PGT-A/SR）治療成績の検討
 恩地 孝尚（京都大学婦人科学産科学教室）

Y-11

PGT-Aにおける遺伝カウンセリングの役割：インタビューデータ分析による検討
 志食 絵理（お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科）

Y-12

NIPT 陽性例における超音波検査の在り方について
 奥山亜由美（昭和大学横浜市北部病院臨床遺伝・ゲノム医療センター／昭和大学横浜市北部病院産婦人科）

一般演題（口演）1

10月29日(土) 15:00~15:40

第2会場 2F メインホールB

周産期

座長：鈴木 伸宏（名古屋市立大学産科婦人科）

O-01

NIPTで21, 18, 13番以外の染色体トリソミーが指摘されたケースの転帰（第2報）
 中村 靖（FMC東京クリニック）

O-02

D-karyo（出生前検体の微細欠失重複スクリーニング検査）の検討
 霜川 修（リッツメディカル株式会社クリニカルラボラトリー）

O-03

妊娠初期超音波所見と胎児エクソーム検査による遺伝子変異について
 夫 律子（クリフム出生前診断クリニック胎児診断センター・胎児脳センター／リッツメディカル株式会社クリニカルラボラトリー）

O-04

産科一次施設である当院における遺伝カウンセリングの現状と課題
 三枝 資枝（岡山中央病院産婦人科）

一般演題（口演）2

10月30日(日) 8:40~9:40

第3会場 2F 201B

腫瘍

2-1

座長：植木 有紗（がん研究会有明病院臨床遺伝医療部）

O-05

当科における卵巣癌のHRD検査とgBRCA検査の実施状況の検討
 中川 慧（大阪大学医学部産婦人科）

- O-06** 当院で進行卵巣癌患者に実施した my Choice™ 診断システムの結果と遺伝学的検査について
納富 嗣人 (神奈川県立がんセンター婦人科)
- O-07** 当院における my choice 診断システム検査後の HBOC に対する遺伝学的対応について
吉村佳与子 (神戸医療センター中央市民病院)
- O-08** 1 年間に当院でがん遺伝子パネル検査を施行した卵巣がん症例 8 例についての考察
高田 友美 (関西労災病院)
- 2-2 座長：菊池 朗 (新潟県立がんセンター新潟病院婦人科)
- O-09** 当院における遺伝性乳がん卵巣がん (HBOC) サーベイランス
野々下晃子 (佐世保市総合医療センター産婦人科／佐世保市総合医療センターゲノム医療センター)
- O-10** HBOC サーベイランスで指摘できた卵巣癌症例の検討
伏木 淳 (がん研有明病院婦人科)
- O-11** 腫瘍細胞を対象としたゲノム検査から遺伝性乳癌卵巣癌症候群の診断に至った 1 症例
渡邊 尚文 (福島県立医科大学)

一般演題 (口演) 3

10 月 30 日 (日) 10:30~11:50

第 3 会場 2F 201B

周産期/生殖

- 3-1 座長：長谷川ゆり (長崎大学病院産婦人科)
- O-12** NIPT 陰性後に生児獲得に至らなかった症例の検討
田辺 紋子 (名古屋市立大学病院産科婦人科臨床遺伝医療部／トヨタ記念病院ゲノム医療科)
- O-13** NIPT 陽性例および判定保留例の検査精度および妊娠転帰についての検討
鬼頭 慧子 (名古屋市立大学病院産科婦人科臨床遺伝医療部)
- O-14** 当院における双胎妊娠に対する NIPT 実施の状況
中野 紗弓 (杏林大学医学部附属病院産婦人科)
- O-15** 当科で診断した Turner 症候群の 5 例
江石 千明 (長崎大学産婦人科)
- O-16** 原発性不妊を主訴に明らかになったターナー症候群 (モザイク型) の一例
花岡 正智 (はなおか IVF クリニック品川)
- 3-2 座長：倉橋 浩樹 (藤田医科大学医科学研究センター分子遺伝学研究部門)
- O-17** 出生前カウンセリング, 診断を行うクリニックの役割
宇藤 友里 (ゆたかマタニティ超音波クリニック)

- O-18** 当院におけるオンラインによる出生前検査結果説明について
松浦 佑宣（帝京大学医学部産婦人科学講座）
- O-19** 出生前検査の新たな提供体制において、行政機関に期待すること
森本 佳奈（京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻医療倫理学・
遺伝医療学分野／厚生労働科学研究費補助金健やか次世代育
成総合研究事業「出生前検査に関する妊産婦等の意識調査や
支援体制構築のための研究」研究班）
- O-20** 出生前検査の受検と無痛分娩選択との関連：褥婦に対する大規模アンケート調査
池袋 真（昭和大学医学部産婦人科学講座／厚生労働科学研究費補助金
健やか次世代育成総合研究事業「出生前検査に関する妊産婦
等の意識調査や支援体制構築のための研究」研究班）

一般演題（口演）4

10月30日（日）8：40～9：40

第4会場 2F 201A

腫瘍

- 4-1 座長：小林 佑介（慶應義塾大学産婦人科学教室）
- O-21** 当院におけるリスク低減卵管卵巣摘出術ならびリスク低減乳房切除術の状況
明石 京子（京都第一赤十字病院産婦人科）
- O-22** 当院における腹腔鏡下リスク低減卵管卵巣摘出術の現状
海道 善隆（岩手医科大学産婦人科）
- O-23** 当院で施行したリスク低減卵管卵巣摘出術6例の検討
江本 郁子（独立行政法人国立病院機構京都医療センター産科婦人科／独
立行政法人国立病院機構京都医療センター遺伝診療部）
- O-24** 遺伝性乳癌卵巣癌症候群に対して当科で施行したリスク低減卵管卵巣摘出術の7例
宮村 侃（長崎大学産婦人科）
- 4-2 座長：吉田 裕之（埼玉医科大学国際医療センター婦人科腫瘍科）
- O-25** ペンブロリズマブにより1年間腫瘍縮小を維持したMSI-High再発子宮頸癌の1例
吉満 輝行（がん研有明病院婦人科）
- O-26** 婦人科間葉性腫瘍でのクリニカルシーケンスを用いたがんゲノム医療の展開
林 琢磨（国立病院機構京都医療センターがん医療）
- O-27** 皮膚子宮筋腫の発見を契機に診断された遺伝性平滑筋腫症・腎細胞癌症候群の1例
小林 佑介（慶應義塾大学医学部産婦人科学教室／慶應義塾大学医学部臨
床遺伝学センター）

周産期/生殖

5-1 座長：桑原 章（レディスクリニックコスモス）

O-28 当院における出生前遺伝学的検査法の動向
瀧田 寛子（昭和大学病院産婦人科学講座）

O-29 当院における出生前検査外来開設の影響について
門岡みずほ（亀田総合病院産婦人科）

O-30 均衡型転座保因者とその同胞への対応について考える
伊藤 実香（富山大学附属病院遺伝子診療部／富山大学附属病院産婦人科）

O-31 PGT-Aにてモザイク胚移植した臨床転帰
竹内 茂人（済生会松阪総合病院産婦人科／済生会松阪総合病院 ART 生殖医療センター）

O-32 無精子症と診断された男性不妊症 82 例の後方視的検討及び臨床課題について
浅井（古元）淑子（HORAC グランフロント大阪クリニック）

5-2 座長：桑原 慶充（日本医科大学産婦人科）

O-33 ART 妊娠症例における出生前遺伝学的検査の患者背景および周産期の転帰に関する検討
田中 慧（加藤レディスクリニック）

O-34 KMU 統合型アプリケーションの解析結果について（隣接 1 型分離様式）
尾崎 守（金沢医科大学総合医学研究所先端医療研究領域ゲノム疾患研究分野）

O-35 頭蓋内大量出血をきたし子宮内死亡に至った胎児から Xp22.33 の微細欠失を検出した一例
伊藤由美子（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院産婦人科）

O-36 超音波検査での胎児四肢拘縮所見と病的遺伝子変異について
松澤 奈々（クリフム出生前診断クリニック胎児診断センター・胎児脳センター／順天堂大学産婦人科）

一般演題（ポスター）

P-01 濃厚な家族歴を有する Lynch-like syndrome の一例
安部 東子（熊本大学病院遺伝カウンセリングチーム）

- P-02** MSI-high 所見を有する子宮体部原発小細胞性神経内分泌癌の1例
原 きく江 (伊那中央病院産婦人科)
- P-03** BRCA2 の病的バリエントが判明した未発症 Lynch 症候群患者の1例
上田 真子 (兵庫医科大学病院産科婦人科/兵庫医科大学病院遺伝子医療部)
- P-04** 子宮内膜症を背景に卵巣明細胞癌を発症しリンチ症候群が疑われた1例
浅野 史男 (杏林大学医学部産科婦人科学教室)
- P-05** HRD 検査と gBRCA 遺伝子検査における BRCA 結果判定の乖離が生じた一例
飯塚 徳昭 (愛仁会高槻病院産婦人科)
- P-06** 熊本県における遺伝性乳癌卵巣癌 (HBOC) に対するリスク低減手術の現状
佐々木瑠美 (熊本大学大学院生命科学研究部産科婦人科学講座)
- P-07** 当院における myChoice 診断システムの実施状況
佐道 俊幸 (奈良県総合医療センター産婦人科/奈良県総合医療センター遺伝カウンセリング室)
- P-08** 卵巣高異型度漿液性癌における HRD の有無と術前化学療法の奏効との相関に関する検討
市川 亮子 (藤田医科大学医学部産婦人科学講座)
- P-09** コンパニオン診断を契機に遺伝性乳癌卵巣癌症候群と判明した血縁者へのアプローチ
佐藤 典子 (立川相互病院産婦人科)
- P-10** 当院の遺伝診療の取り組みと徳島県内の BRCA1/2 遺伝子検査 (保険) 実施状況について
香川 智洋 (徳島大学大学院医歯薬学研究部産科婦人科学分野)
- P-11** RRSO 後の腹膜癌サーベイランス中に血清 CA125 上昇が隣癌早期発見につながった HBOC の1例
氏原 悠介 (高知大学産科婦人科)
- P-12** 無認可施設における NIPT が陽性となり当院で羊水検査を施行した4症例の報告
小野田 亮 (静岡済生会総合病院)
- P-13** Single gene NIPT により MAP2K1 遺伝子の病的バリエントが検出された胎児水腫の1例
吉田 智昭 (埼玉医科大学病院産科婦人科)
- P-14** 当院における無侵襲的出生前遺伝学的検査開始と実施の状況
高本 真弥 (国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院産婦人科/国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院臨床ゲノム科)
- P-15** NIPT 判定保留を契機に父親の3番染色体 duplication が診断された1例
児玉 美穂 (広島赤十字・原爆病院)

- P-16** 当院における NIPT 遺伝カウンセリングの現状と工夫
中山 摂子 (総合母子保健センター愛育クリニック出生前診断科)
- P-17** NIPT と胎児超音波同時施行の当院取り組みの変遷
松本真理子 (京都第一赤十字病院産婦人科)
- P-18** 胎児が Trisomy18 疑いと説明されたが 4p-症候群と判明し、家族の受容が難渋した一例
榎本紀美子 (神奈川県立こども医療センター産婦人科)
- P-19** 胎児腹腔内臍帯静脈瘤を認めた 21 トリソミーの 1 例
村越 誉 (社会医療法人愛仁会千船病院産婦人科)
- P-20** 羊水染色体検査で 6 番染色体トリソミーモザイクを認めた 1 例の臨床経過と遺伝学的解析
大久保春菜 (東京慈恵会医科大学附属病院産婦人科/東京慈恵会医科大学附属病院遺伝診療部/国立成育医療研究センター研究所周産期病態研究部/東京慈恵会医科大学附属病院小児科)
- P-21** コンバインド検査で低リスクと判断された 21 トリソミー児の両親への遺伝カウンセリング
富永 牧子 (昭和大学横浜市北部病院臨床遺伝・ゲノム医療センター/昭和大学横浜市北部病院こどもセンター)
- P-22** 9trisomy の一例
坂部 慶子 (藤田医科大学医学部産婦人科学教室)
- P-23** 9 トリソミー・モザイクの 2 例
松原 裕子 (愛媛大学産婦人科)
- P-24** 着床前診断を行ったが、その後妊娠中絶、癒着胎盤となった 12 トリソミーモザイクの 1 例
中村 浩美 (岐阜県立多治見病院)
- P-25** 胎児診断と実際の表現型に乖離があった骨形成不全症 I 型の一例
山本 健太 (金沢大学附属病院産婦人科)
- P-26** 胎児四肢短縮を認め、画像および遺伝学的検査で診断しえた軟骨無発生症 IB 型の一症例
小山 尚子 (大分県立病院産婦人科/西別府病院生殖・遺伝科/京都大学医学部附属病院遺伝子診療部/骨系統疾患コンソーシウム)
- P-27** 胎児超音波検査で X 連鎖性遺伝性水頭症を疑い、de novo の *LICAM* 遺伝子変異を診断した一例
後藤未奈子 (昭和大学医学部産婦人科学講座)
- P-28** 生殖補助医療で妊娠したが Klinefelter 症候群と出生前診断された前置胎盤の 1 例
太田 創 (手稲溪仁会病院産婦人科)
- P-29** Jacobsen 症候群による前子死亡を経験した夫婦に出生前遺伝カウンセリングを行った 1 例
大路 斐子 (東邦大学医療センター大森病院遺伝診療部/東邦大学医療センター大森病院産婦人科)

- P-30** 当科で経験した Treacher Collins 症候群と Prader-Willi 症候群の 2 症例
黒星 晴夫（京都府立医科大学附属北部医療センター）
- P-31** 新生児マススクリーニング検査で発見された遅発型ファブリー病の 1 家系
山口 昌俊（宮崎大学医学部附属病院遺伝カウンセリング部／宮崎大学医学部産婦人科）
- P-32** 母由来微小欠失による H19DMR 高メチル化を示した Beckwith-Wiedemann 症候群の兄弟例
山西 恵（日本赤十字社和歌山医療センター産婦人科）
- P-33** 産褥期に大量出血を来したグラントマン血小板無力症の一例
森田 晶人（群馬大学医学部附属病院産科婦人科）
- P-34** 偶発的な副腎機能不全より遺伝子検査を行いリポイド副腎過形成症の診断に至った一例
石丸 美保（独立行政法人国立病院機構金沢医療センター）
- P-35** 絨毛検査により段階的な遺伝子診断を計画した Menkes 病の確定保因者妊婦の一例
染谷 真行（札幌医科大学産婦人科）
- P-36** 妊娠中に発症した大動脈解離を契機に Marfan 症候群の遺伝カウンセリングに至った一例
倉員真理子（福岡大学）
- P-37** 血管型エーラスダンロス症候群が疑われた非瘢痕性子宮破裂の 1 例
村越 誉（社会医療法人愛仁会千船病院産婦人科）
- P-38** 筋ジストロフィー合併妊娠の羊水過少で人工妊娠中絶とした児が人魚体であった 1 例
柘植 志織（岐阜県立多治見病院）
- P-39** 妊娠初期に一児のみ Body stalk anomaly の所見を認めた一絨毛膜二羊膜双胎の一例
藤岡 陽子（独立行政法人国立病院機構埼玉病院産婦人科）
- P-40** 反復胎児両側腎無発生で診断された GREB1L 遺伝子異常の 1 例
高木紀美代（長野県立こども病院総合周産期母子医療センター産科）
- P-41** 日常診療における産婦人科医の遺伝診療との関わりについて一症例を通して感じたこと一
菅谷 進（菅谷ウイメンズクリニック）
- P-42** 分娩後のせん妄様症状を契機に遺伝性若年性認知症の診断に至った一例
亀井 裕史（大阪大学医学部産婦人科）
- P-43** ミトコンドリア病の出生前診断における遺伝カウンセリングの 1 例
前田 和寿（国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター）
- P-44** COVID-19 罹患妊婦に遠隔診療で遺伝カウンセリングを行った 1 例
黒田 敬史（北海道社会事業協会小樽病院）

- P-45** 流産絨毛染色体検査の検討
玉置 優子（東邦大学医療センター大森病院産婦人科／東邦大学医療センター大森病院臨床遺伝診療部）
- P-46** 不妊治療における流産絨毛染色体検査に関する検討
藤島 理沙（近畿大学病院産科婦人科学教室）
- P-47** 不育症の精査を契機に判明したトリプル X 症候群の遺伝カウンセリング
讃井 裕美（山口県立総合医療センター産婦人科／山口県立総合医療センター遺伝診療科）
- P-48** 多数の胚盤胞移植で反復不成功後、PGT-A と着床障害検査後に初回胚移植で妊娠した 1 例
山内 博子（医療法人三慧会 IVF なんばクリニック）
- P-49** ART 反復不成功例に対する PGT-A 施行の結果、染色体構造異常の存在が疑われた 1 例
菅谷 健（済生会松阪総合病院 ART・生殖医療センター／済生会松阪総合病院産婦人科）
- P-50** PGT-A を契機に均衡型転座と診断され PGT-SR により生児を得た一例
川戸 浩明（川戸レディースクリニック／みのうらレディースクリニック／宮崎産婦人科）
- P-51** 腕間逆位を伴う均衡型相互転座に対して着床前遺伝学的検査を行った一例
本田 理貢（浅田レディースクリニック／浅田生殖医療研究所）
- P-52** 当院におけるターナー症候群の経過管理の状況
近藤 朱音（四国こどもとおとなの医療センター遺伝医療センター）

遺伝カウンセリング・ロールプレイ研修会 ※事前参加登録制の研修会となります

全体講習

10月29日(土) 15:00~15:55

4F 国際会議室

周産期

10月29日(土) 16:05~18:30

4F 国際会議室

胎児の染色体異常を中心とした出産前遺伝カウンセリング
～産科一般診療で出会うことの多い相談への対応

腫瘍

10月29日(土) 16:05~18:30

3F 301

リンチ症候群を疑う際の遺伝カウンセリング
～免疫組織化学染色と MSI 検査を使いこなす!～

生殖

10月29日(土) 16:05~18:30

3F 302

反復流産 (PGT-A) における遺伝カウンセリング

認定試験 (周産期) ※事前申込み制となります。

10月30日(日) 9:30~10:30

3F 301